

ドローン 環境技術の最前線

～講演と実演～



写真：三重県ご提供

開催日：2019年5月11日（土）13：00～16：00

会場：①大阪工業大学大宮キャンパス 10号館 4階 1041教室（講演）
②同キャンパス周辺（実演）

資料代：①500円（会員）、②2,500円（一般） ※ただし、学生はどなたも無料

申込期間：2019年3月18日（月）～4月22日（月）

定員：80名（先着順）

申込先：環境技術学会 HP からお申し込みください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S8173686/>
※右下のQRコードもご利用ください。

情報交換会：終了後に現地周辺で懇親会を行います。講師の方々および
参加者のみなさまと情報交換できる格好の機会ですので
ぜひご参加ください。

問い合わせ：環境技術学会 セミナー事務局

Eメール：seminar_jimukyoku@jriet.net

※ご不明な点がございましたら上記までご連絡ください。



プログラム

13：00～14：00 ①「ドローン・人工衛星・航空機を組み合わせたリモートセンシングによる環境測定」

演者：高山 成氏（大阪工業大学工学部環境工学科准教授）

人工衛星や航空機からのリモートセンシング（隔測）は、フィールドにおける環境測定に有用ですが、観測データの信頼性は地上観測により担保されます。ここでは無人航空機（ドローン）を、新たな地上観測ツールとして組み合わせた研究事例についてご紹介いたします。

14：00～15：00 ②「廃棄物監視・指導業務への無人航空機の活用事例」

演者：駒田智也氏（三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物監視・指導課主任）

三重県における廃棄物監視・指導を目的としたドローンの活用事例をご紹介します。ドローンによる残存産業廃棄物測量システムの構築によって、これまでの人海戦術での測量と比べ、より正確に廃棄物量の測量を短時間でできるようになりました。

15：00～16：00 ③「ドローン環境技術の実演」

演者：高山 成氏、駒田智也氏

※天候により中止になる場合があります。